
俺の人生はとあるデスゲームでかわったっ！

絶英

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺の人生はとあるデスゲームでかわったっ！

【Nコード】

N2432BA

【作者名】

絶英

【あらすじ】

とても最悪な人生を送った木田徹は静岡に移り住み平凡な毎日を送っていた。そんな時、仮想体感型MMORPG《Lost online》が開発された。俺は早速Tに応募し抽選で選ばれる。テストが終わった後正式サービスが始まるが仮想空間に移動する機械《Guranderu》は俺たちテスター分合わせて1万個しか作られなかったらしい。不思議に思いながらも正式サービスという嬉しさに全身を震わせログインするがその直後から俺たちのデスゲームは始まっていた。ログアウトできない、そして

ゲーム内での死は現実の死と同様という何とも恐ろしい仕様であった。脱出するにはゲーム内の舞台となるブロード大陸を攻略しデスタウンと言う最後の街を攻略することであった。俺は攻略に向けて歩き出すのであった。そしてそこで待つ新たな仲間とともに戦い新しい人生を見つけるのであった。

よくあるログアウト不可のデスゲームです。あまり慣れていないですがどうぞ見てください。誤字脱字おかしな点がありましたら報告ください。後感想待ってます。よろしくお願いします。

Prologue (前書き)

MMORPG系はまだ書いたことがないです。
いろんな場所で小説書いてますが初挑戦ですっ
頑張ります
見てくださいつ

Prologue

俺の人生は……最悪な物だった。

俺の母さんと父さんはとても仲が悪かった。毎日喧嘩をし母さんを一方的に殴り蹴り……。そんな毎日を妹と一緒に見てきた。

俺が小学校3年で妹が小学校1年だった時

ある日電話がかかってきた。父さんの友人からだった。

内容は父さんが麻薬密売人として警察に逮捕されたというものであった。その時、俺のガラスのようにうつすぺらい人生にヒビが入ったのだった。

俺たち家族は近所から軽蔑の視線を浴びせられた。

学校でも同じだ。俺の机は黒の油性ペンで塗りつぶされ、黒板には「死ぬ」や「消える」と書かれ、それに気づく先生も誰も止めようとはしなかった。

辛い毎日を過ごしていた。だが妹もその気持ちは一緒だと思っていると俺が守ってやりたいという気持ちにもなれた。

俺が中学校1年で妹が小学校5年の時

父さんが帰ってきた。話を聞くと刑務所から脱獄してきた。外国の方に高飛びするから金を貸せというのだ。これには俺も妹も母さんも呆れた。それと同時に怒りが込み上げてきた。家族をこんなに不幸にし拳句の果てに金を貸せだと、謝る気持ち一つもない。

父さんは早く出せよ、と催促する。

いきなり母さんがキッチンに向かって走って行った。何をするかと母さんの方を向くと母さんは包丁を手に持ち「出ていって！」と強い口調で言うのだ。

父さんは怒りに満ち溢れた表情で母さんの方に歩いていき包丁を奪おうとする。母さんはぶんぶん包丁を振り近づけないようにす

るがバツと飛び掛かられ押し倒されてしまう。

包丁を奪われそうになり必死に抵抗する母さんと包丁を奪おうとする父さん。その勢いにより周りの物がガンガンと床に落ちる。

このままだと母さんが殺されてしまう……。その後は俺らも……。勿論妹も……。

俺は父さんにとびびかかろうと椅子から立ち上がろうとしたその時。

グサツ！！

ぐああああ！！ と叫び声を上げバタツと倒れる父さんを震えながら見る血だらけの母さん。

俺と妹は震えで身動き一つできなくなっていた。怖かった……。怖かった……。

終いには妹は泣きだしその場に崩れ落ちる。俺はどうすることもできずその場で立ち尽くしていた。そんな俺を見た母さんは走って俺の方に向かってき、血だらけの包丁を俺の手に持たせ返り血の付いた上着を脱ぎ手についた血を洗い流し妹の手を取り逃げ出した。

バタン！

玄関のドアが閉まる音がした。

これで俺は犯人にされたのだった。

周りは散らかった本、父さんの死体、その周りを囲むように広がる血だまり、母さんの上着。何の反応もできず手にする包丁をその場に落とし俺は泣き崩れた。

騒ぎに気付いた近所の方が通報したのか1時間後に警察がやってきた。初めはパトカー数台だったが次第に増えていった。

勿論その場にいた俺が犯人にされた。何の反論もすることなく俺はそれを受け止めた。妹と母さんが幸せに暮らせるならそれが何よりだったからだ。

俺は取り調べをされ嘘の事を言った。

その何日か後に俺は釈放された。事後捜査により母さんが犯人だということが分かったからだ。高飛びしようとしていた母さんは空港で身柄を拘束されこの事件は終わったのだった。

事件後俺は学校にも地域にも居られなくなった。毎日のように家に押し寄せてくる報道人。学校ではだれからも相手にされず苛めという段階を通り過ぎる程過度なことをされた。妹も同じだった。

だが我慢して俺が中3になるまでその地域に居た。辛かったが耐えた。

だがもう無理だった。

俺たちは別々に暮らすことにした。

俺は静岡の親戚の家、妹は東京の祖母ちゃんの家で暮らすことになった。

俺の親戚の家は超ド田舎と言える街だ。俺が暮らすには最適な所だ。

俺は野球好きで中学では一応野球部所属のピッチャーだったための丸坊主の頭から髪を伸ばしどう見ても根暗としか思われないうようにした。結構顔が良かった(自称)ので髪もそれに合わせて伸ばした。

俺は今黄桜高校に通い普通の学校生活を送っていた。髪をのばしたことが効果があり誰も俺の事には気づいていない。髪型とか雰囲気とかのおかげであだ名が「ネクラ」になってしまったが中学校に比べれば何の支障もない。楽しい生活だった。

あのゲームをするまでは……。

Prologue (後書き)

次回1作

誤字脱字あれば報告よろ

短すぎたああ

もっと長くするからねっ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2432ba/>

俺の人生はとあるデスゲームでかわったっ！

2012年1月6日02時49分発行